



2020年度（2019年度実施） 三重県公立学校 教員採用選考試験案内

～先生をめざすあなたへ～



三重県教育委員会

受験申込から採用までの
基本的な流れ

- ①実施要項の入手
- ▶ ※Webから入手可
(5月上旬～中旬)
- ②受験申込
- ▶ ※Webで申込可
(5月中旬～6月上旬)
- ③受験番号確認
- ▶
- ④第1次選考試験
(7月20日)
- ▶
- ⑤第1次選考試験合格者発表
(8月上旬～中旬)
- ▶
- ⑥第2次選考試験
- ▶ (8月中旬～下旬)
- ⑦第2次選考試験合格者発表
(9月下旬)
- ▶
- ⑧合格者説明会(10月下旬)
- ▶
- ⑨採用内定(12月下旬)
- ▶
- ⑩採用(4月1日)

教員の先輩より ～メッセージ～

採用4年目 名張市立名張小学校
教諭 笹尾 真菜 さん



「学校現場はドラマとはちがうよ。もっと素晴らしいところだよ。」と学生の時に聞いたことがあります。私は今、その言葉の意味を実感しながら充実した日々を過ごしています。

例えば、ドッジボールで、勝ちたいあまりボールを独占していた子が、徐々にチームプレーの大切さに気づき、パスができるようになりました。また、面倒くさそうに掃除をしていた子が、高学年になると、いつの間にか雑巾の絞り方を低学年の子に教えながら掃除するようになっていました。小学校の6年間は、子どもたちの体も心も大きく成長させると感じます。

私自身も、驚くほどのスピードで成長する子どもたちに負けたくないよう、自分を高めていきたいと思っています。

採用3年目 津市立育生小学校
教諭 田端 美香 さん



小学校の教諭になって3年目となり、日々子どもたちの成長を感じられるのが、楽しくて仕方ありません。

以前の私は、身体の障がいを理由に教員は無理だと諦め、塾講師として4年間働いていました。しかし、子どもたちが夢を叶えていく姿を見ているうちに、自分も諦めたくないと思い、努力し、教員になる夢を叶えることができました。

私は、重い物を持ったり運動したりすることができないので、子どもたちや同僚の先生に手伝ってもらいます。代わりに、私がみんなを助けられることもたくさんあります。強がらず、お互いに支えあうことで、より深くつながることができたと感じています。

皆さんも、無理だと諦めず、頑張ったらできることが必ずあると思いますよ！

採用1年目 鳥羽市立神島小学校
養護教諭 中川 悠 さん



中学生の時にお世話になった先生に憧れ、「子どもたちを笑顔にしたい！」と思い養護教諭をめざしましたが、いざ働いてみると、私の方が子どもたちの笑顔や言葉からパワーをもらっていると感じます。

仕事には、嬉しいことも悩むこともたくさんありますが、どんなことも必ず学びにつながると思って、日々の「小さな気づき」を大切にしています。また、このような学びができているのも、支えてくれる周りの先生方がいるからこそです。

これからも、子どもたちが心も体も健康に過ごせるよう、学び続ける養護教諭でありたいと思っています。

採用1年目 桑名市立正和中学校

教諭 (英語) 明先 風花 さん



1年目を過ごしてみて、教員の仕事は「大変だけど、想像以上に楽しい」と感じています。授業準備や慣れない学校業務など慌ただしい毎日の中で、教員ならではの魅力をたくさん発見することができたからです。

学校生活には、生徒が部活動、係活動等で頑張っていたり、英語の学習活動に意欲的に取り組んでいたりと、様々な場面があります。そこで生徒の成長に携わっている時が“教師としてやりがいを感じる瞬間”だと実感しています。そのやりがいを感じる瞬間が、学校生活には数多くあるのです。

今後も、生徒と共に悩み、考え、教員として成長していきたいと思います。

採用3年目 三重県立紀南高等学校

教諭 (数学) 橋本 一貴 さん



採用されて3年目になり、仕事にも慣れてきましたが、授業の組み立てがうまくできず、授業後に「ああすればよかった。」と反省するなど、仕事の難しさも感じています。

授業中の生徒たちの反応は様々で、「できた!」と喜ぶ顔を見ると、教員としてやりがいを感じられます。その一方で、「意味分かん」と困っている顔を見ると、自分の力不足を痛感させられます。それらの姿を見て一喜一憂し、生徒が喜ぶ顔を思い浮かべながら試行錯誤を繰り返す毎日が、教師としての充実感につながっています。

これからも、教員の仕事の中心である授業を大切にしながら、生徒と共に成長していきたいと思います。

ある一日のスケジュール

小学校

(名張小、育生小、神島小)

教諭

出勤

8:20 朝の打ち合わせ
8:25 朝の会、朝学習
8:50 1～4限 授業

12:20 給食・昼休み・清掃
(12:35)
13:45 5・6限 授業
(13:50)
14:50 帰りの会 (5限)
15:20 帰りの会 (6限)
16:50 ノート確認、テスト
採点、授業準備、
分掌業務
退勤

養護教諭

出勤

8:00 朝の打ち合わせ
8:15 全校朝の会、健康観察
1～4限
児童対応、教材研究、
分掌業務、事務処理
12:15 給食・昼休み・清掃
5・6限
児童委員会活動
児童対応、保健便り作成
15:40 児童下校
16:30 掲示物作成、事務処理
保健室の整備
退勤

中学校

(正和中)

出勤

8:20 朝の打ち合わせ
8:50 1～4限 授業
教材研究

12:40 昼食・昼休み
13:20 5・6限 授業
教材研究

15:30 英語部指導
16:50 生徒下校
課題添削、教材研究・
授業準備
退勤

高等学校

(紀南高)

出勤

8:30 朝の打ち合わせ
9:05 SHR
9:20 1～3限 授業

12:10 昼休み
12:50 4～6限 授業

15:45 SHR・清掃指導
16:10 生徒対応、担任業務
17:00 教材研究・授業準備
退勤

教えて！三重県の教員採用選考試験について

Q1：申込の手続きについて教えてください。

A1：インターネットを利用した電子申請と郵送での申請の2種類があります。詳細は実施要項を読んでいただきたいと思いますが、申込手続を円滑にし、申込内容の誤りを防ぐことのできる電子申請をお勧めします。

Q2：初任校は、出身地から遠くのところへの赴任になると聞いたのですが、実際はどのようなのですか。

A2：配置については「出身地及び生活の本拠地への配置は行わないことを原則とする」としてきましたが、近年では小学校教諭の北勢地区出身者のほとんどが北勢地区に配置されたように、実情に合わせた配置を考えています。

Q3：給与や勤務条件について教えてください。

A3：大学または短大を卒業後すぐに採用の場合、給与は次のとおりです。（参考：平成31年4月）（単位：円）

		初任給		地域手当	義務教育等 教員特別手当	合計
		給料月額	教職調整額			
小中学校	大学卒	210,600	8,424	10,075	2,600	231,699
	短大卒	188,200	7,528	9,003	2,300	207,031
高等学校	大学卒	210,600	8,424	10,075	2,600	231,699
	短大卒	185,500	7,420	8,874	2,200	203,994
特別支援学校	大学卒	210,600	17,901	10,511	2,600	241,612
	短大卒	185,500	15,767	9,258	2,200	212,725

※上記の他、通勤、扶養、住居、期末・勤勉等の諸手当が支給されます。

注1）特別支援学校の「教職調整額」には給料の調整額を含みます。

注2）上記の表は、大学または短大を卒業後すぐに採用の場合の基準です。

採用までに職歴等のある方は、その内容・期間に応じて初任給が決定されます。

- ・勤務時間は、原則8時30分～17時（月曜日～金曜日）です。
- ・休暇として、年間20日（採用1年目は15日）の年次有給休暇の他、結婚休暇（7日）、産前産後休暇（各8週）等の特別休暇があります。また、出産後子が3歳になるまで育児休業を取得することができます。
- ・福利厚生として、健康管理、生涯生活設計などの事業を行っています。このほかにも教員の生活の安定と福祉の向上を図るために、公立学校共済組合や公立学校職員互助会等と協力して様々な事業を行っています。

Q4：新規採用者をフォローするために、どんな研修がありますか。

A4：採用内定後に、希望者を集めて「採用前研修」を実施しています。この研修では、4月からの具体的な職務や社会人としてのマナーについての講義を校種別・職種別に行い、勤務前の不安感を取り除いています。また、採用後に初任者を集めた「初任者研修」を1年にわたって実施しています。この研修では、授業づくりや児童生徒理解等について学ぶとともに、初任者同士が日頃の悩みを出し合い、情報交換等も行っていきます。もちろん、その他にも教員の力量を高めるための研修がたくさんあります。

Q5：加点についてですが、どのような場合に加点されるのですか。

A5：たとえば小学校受験であれば、小学校と中学校、この二校種の免許状を所有（見込を含む）していると、申請により加点を得ることができます。複数免許状所有の他にも司書教諭資格や英語資格等の加点もありますが、校種教科によって該当する要件が異なるので注意してください。

Q6：三重県は講師経験をしないと合格できないと先輩が言っていましたが、本当ですか。

A6：そのような事実はありません。新卒・既卒を問わず、選考基準を満たす人の中から三重県の求める人物像にあう人を採用見込数の範囲内で合格としています。

ただし、講師経験を積まれた人を対象とした特別選考を実施しています。直近5年間で36月以上常勤講師等の経験、または、前年度1次試験合格の人が現在常勤講師であることを申込の資格要件としています。

（平成31年度採用選考試験実施要項より）

Q7：過去の試験問題や解答は、どこで入手することができるのですか。

A7：過去に実施した試験問題は、実施後5年間、次の場所で閲覧できます。

三重県情報公開・個人情報総合窓口（土曜・日曜日、祝日及び年末年始を除く）

（津市栄町1丁目954 三重県栄町庁舎1階/TEL 059-224-2073）

【問い合わせ先】三重県教育委員会事務局 教職員課 制度・採用・免許班

〒514-8570 三重県津市広明町13番地 三重県庁7階

Tel：059-224-2959 Fax：059-224-3040



【参考】三重県教員採用のウェブサイト <http://www.pref.mie.lg.jp/KYOSYOK/HP/index.shtml>

三重県教員採用のツイッター <https://twitter.com/mie-kyousai> (新しく始めました)